

～ダイオードレーザーの施術を受ける患者様へ～

年 月 日記入

◆◆受けられる方のご氏名 _____ 様

◆◆生年月日 S ・ H ・ R 年 月 日生 _____ 歳

◆◆ご職業 _____

◎受けられる方が未成年の方のみ保護者名 _____ 様 続柄

◆まずはじめに◆

レーザー減毛は、毛に含まれるメラニンを標的として光が吸収され毛を熱することで、その熱が毛包及び毛包周囲を破壊・変性させて毛の再生を止めるというメカニズムです。

♡♡ 問診事項 ♡♡

(▽)美容施術を希望されるにあたり、どのようなイメージを持たれていますか？また、ご質問や事前にお話しておきたいことなどございましたら、ご遠慮なくお申しつけください。

○ 過去に減毛・脱毛歴はありますか？ はい ・ いいえ
既往のある方へ→最終施術はいつ頃ですか？ 年 月 日頃

○ 本日どの部位の施術を希望されますか？ _____

○ 本日希望される施術部位の剃毛は、術前 1 日に電動シェーバーを使用し行われましたか？（除毛クリーム使用や剃刀での逆剃りはお控えください）

はい ・ いいえ

注意) 剃毛をされていない方については施術当日実施不可となりますので、当院にて剃毛を行う必要があり別途手技料金(3000円)をいただく場合がございます。ご了承ください。

○ アートメイク・刺青・タトゥーの施術を受けられたことがありますか？

はい ・ いいえ

ある方→部位 _____

- 本日より2か月以内に日焼けをされましたか？ はい ・ いいえ
最終日焼け 年 月 日頃
その際、SPF25以上の成分の日焼け止めを使用していましたか？ はい ・ いいえ
→されている方はその日付より2か月後（日焼けの具合）の施術開始となりますので、
本日の施術は不可となります。

- 痛み刺激に敏感ですか？ はい ・ いいえ
痛みにより迷走神経反射（気分が悪くなったり、意識が遠のくような感じ）を起こした
ことはありますか？ はい ・ いいえ
どのような場面で？ _____
いつ頃？ 年 月 日 もしくは何歳頃？ _____ 歳

- 過去・現在においての病歴・内服薬・外用薬の有無をご記入ください。*必須*
(病歴)

(内服薬)

(外用薬)

☆フォローアップについて☆

複数回の施術を計画します。

◎一般的に、平均して4～6回以上が必要です。非常に個人差が大きく、回数は正確に予測
できません。(その為、10回以上の回数券など当院ではご利用いただく制度は採用しており
ません)

◎施術中には体内の多くの毛包が休止状態にあり、これらが後に成長して追加の施術が必
要になる可能性があります。

◎施術の回数が増えるにつれて、毛の再成長にかかる時間は長くなります。再成長を待つて
からの次の施術をおこなってください。3回目の施術後、施術の間隔を最大3～4か月間と
することが可能です。

◎施術の間隔が短すぎると効果がないとされています。

●注意事項●

・期待度と適合性

うぶ毛は、施術効果が得られないことがあります。

除去できる毛の割合はスキントイプ・皮膚の色と毛のコントラスト、毛質・生理学的状態（遺伝学）年齢・性別・ホルモン状態・全身の健康状態などにより異なります。

～施術前について～

術前4～6週間

- 日常的に SPF25～50 の日焼け止めを塗り、長時間の日光への曝露を避けるようにします。
- 施術を予定している部位の毛のお手入れを剃毛のみにします。ワックスや毛抜きなど毛を引き抜くような方法は、最適な施術の妨げとなる可能性があるため避けるようにします。
- シェーバーでの剃毛をお勧めします。剃刀などのお手入れにより、表皮が傷つくことにより施術後に副作用を起こすことがあります。
- 減毛クリームの使用により、皮膚内に溜まる埋没毛を生じることがあります。埋没毛に施術を行うと、皮膚中の異物となり、かゆみ等の原因に場合があります。

術前1～2日

- 1日前にしっかりとシェーバーを使用して剃毛します。
- シェーバーを使用できない場合は、2日前に減毛クリームを使用いただいてもかまいませんが、前術のトラブルに注意してください。

～施術後について～

- ・直射日光を避けます。次のセッションまで SPF25～50 の日焼け止めを塗ります。
- ・皮膚を十分に保湿します。（ワセリンやヘパリン類似クリームなど刺激の少ないものを推奨します）
- ・次のセッションまで、ワックスや毛抜きなどを控えます。
- ・施術当日は、熱い風呂、サウナは避けシャワーのみとして下さい。
- ・毛囊炎は、高い確率で発症します。症状そのものは2～3日で軽快しますが、かゆみを伴うことがあります。かゆみを生じた場合は、搔かずに副腎皮質ステロイド軟膏を塗ります。
- ・皮膚が過敏な方や、施術後には施術部位へのデオドラントや香料の仕様は避けます。